



マシン 診断

チューニングカーを斬る!!

している。

4A-GZELUはチューンドターボの4A-Gに比べて爆発的なパワーはないが、低速から太ったトルクは2ℓ並のフィーリングだ。エンジン特性をそのままスケールアップしたフィーリングで、レスポンスも評判どりの良さが感じられた。

MAXパワー、最高速はチューンドターボの方が勝るが、フレキシビリティさではスーパーチャージャーに軍配が上がる。

また、クラッチ、フライホイール等の駆動系も従来の4A-Gに比べてパワーアップに対する強化がなされており、サーキットにおいても安心してアクセルが踏めた。

いままでのMR2はミッドシップというスポーティーなレイアウトにもかかわらず、重量ボディに対してエンジンパワーが非力であったことは確かだ。この4A-GZELUが与えられて、本来のミッドシップの良さを十分に発揮できるようになったといえるだろう。

4A-GZELUは、4A-Gをベースとしているだけに今後のチューニングが楽しみだ。

エンジン本体に関しては、カムシャフト、ヘッド系チューンで燃焼効率のアップ。また、ピストン、クランクシャフトにより排気量アップも考えられる。

スーパーチャージャーに関しては、HKSからブーリーのみを交換する純正チューニングキットと、バンケルタイプに交換するフルチューニングキットがある。

今後、4A-Gと同じように、チューニングフリークにとっては楽しみなエンジンになることだろう。

